

# 協働・参画のまちづくり「住民アンケート」

## 結果報告

平成19年8月

協働参画のまちづくり検討委員会  
アンケート調査グループ  
高橋勉・高橋奈弥・佐藤剛・高橋泉

I あなたは今まで、ボランティア活動などの住民が参加して行う活動に参加したことがありますか？

1	ある	151	50.67%
2	ない	147	49.33%

II あなたが今まで参加したことのある活動や今後参加してみたい活動に○をつけてください。  
また、差し支えなければ具体的な活動内容について、該当する項目にチェックをつけてください。

活動内容	参加したことがある	参加してみたい
<b>① 福祉に関すること</b>	<b>47</b>	<b>50</b>
福祉施設、障害者施設の訪問	35	31
高齢者、障害者への生活支援	9	12
一人暮らし高齢者の弁当づくり	3	8
その他	3	2
<b>② 子育てや教育に関すること</b>	<b>55</b>	<b>65</b>
絵本の読み聞かせ	8	16
子育ての支援や相談	5	15
子ども会活動の手伝い	40	29
その他	2	2
<b>③ 地域のまちづくりに関すること</b>	<b>115</b>	<b>82</b>
道路や河川などの清掃	96	55
防犯活動や子どもみまもり隊	27	28
観光ガイドや歴史案内	2	4
その他	2	0
<b>④ 行事やスポーツ大会への協力</b>	<b>80</b>	<b>91</b>
国体やワールドゲームズなどの大会	13	27
町や県が行う行事	26	25
地域の行事やイベントへの協力	61	56

その他	1	1
<b>⑤ 特技や知識、経験をいかした活動</b>	<b>22</b>	<b>51</b>
パソコン講習会の手伝い	1	9
花壇整備や庭木の手入れ	19	25
手話や点訳、朗読	0	4
その他	0	0
<b>⑥ 上記の①～⑤に該当しない活動</b>	<b>4</b>	<b>2</b>

Ⅲ ボランティア活動などに、自分を含めてより参加しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

A 活動に関する情報を提供し活動内容を広く知らせること	179
B 職場や家庭の理解や協力が得られること	161
C 活動の拠点となる施設や場所が整備されていること	39
D 常に相談や情報の交換ができること	70
E 活動する日時や曜日が選べること	200
F その他	3

Ⅳ 質問1で「参加したことがない」という項目に○をつけた方にお聞きします。今まで参加しなかったあるいは参加できなかった理由をお書きください。

別紙①へ記載しています

Ⅴ 全員にお聞きします。今までボランティア活動などの住民が参加して行う活動に関するご意見やご要望、イメージなどなんでもお書きください。

また、今まで参加したことがある方は、参加して良かったことやわかったこと、交通費や謝礼の支給があったかなどもご記入いただければ幸いです。

別紙②へ記載しています

VI あなた自身についてお聞きします。

年齢	男	女	計	比率
20代	22	20	42	14.09%
30代	28	23	51	17.11%
40代	40	48	88	29.53%
50代	30	52	82	27.52%
60代以上	20	15	35	11.74%
計	140	158	298	
比率	46.98%	53.02%		

職業	人数	比率
会社員	234	78.52%
公務員	2	0.67%
自営業 (農業)	19	6.38%
パート	6	2.01%
学生	0	0.00%
主婦	26	8.72%
無職	9	3.02%
その他	2	0.67%
計	298	

別紙①

仕事がいそがしい。日程調整が難しい。時間の余裕がない。休みが不規則。
家庭のことで精一杯。
今まではボランティア休暇制度がなかったため、活動できなかった。
親切の押し売りにならないか心配。自分が参加しても活躍できるかわからない。
介護など家の都合があり参加できない。
職場、家庭の理解がない。
機会がなかった。きっかけがなかった。
情報不足、情報が少ない。いつどのような活動があるかわからない。
興味がない。
免許がない、交通手段がない。
一時的にでも託児制度があれば参加できる。子どもが大きくなれば参加してみたい。
一人で参加するのが恥ずかしい。(知っている人がいれば参加しやすい)
体調不良で参加できない。
先頭に立ってやるリーダーがいらない。
今まで関心が薄かった。気軽に参加できるものが少ない。
趣味的なもので参加できるものがあれば参加したい。

別紙②

町内の行事だったため、交通費の必要はなく、謝礼のかわりに反省会があった。
地域の行事を成功させるために割り当てられた仕事を和気藹々とこなした。
住民がもっと関心を持てるように知らせる機会を増やしてほしい。
手弁当でいろいろな活動に参加したい。
やってあげているではなく、やらせていただくという気持ちでことにあたればいい。
活動に関する情報が町民に広く伝わるようにすれば参加しやすいのではないかな。
人とのつながり、心のふれあい、自分にも身につくことが多かった。
体調と時間の許す限り参加したい。
参加することによりみんなによかったと言われる。活動を広く知らせてほしい。
親子のゴミ拾いのとき、川がきれいになり魚や生物が見れてうれしかった。飲物が提供された。
賛同し協力できる人、特技ごとの人員等を把握しておく、様々な行事や災害時等便利では。周知徹底して連絡網を確立しておくようにする。
交通費や謝礼は、内容によってもかわると思うので、固定した考えでなくてもよい。
みんなで協力して行うことによさがあると思ったことがある。
謝礼は必要だと思う。
小さなことでも多くの人たちが参加することにより、大きなことが成し遂げられる。
困った人がいても手助けできたら生活が明るくなるような気がする。
グループでイベントに参加。楽しく参加できて良かった。謝礼をいただいた。
ボランティアの精神を十分理解していただける形で参加したい。(仕事としてではなく満足できるものとして)
交通費や謝礼などあったほうがいい。
ボランティアして感謝されてうれしかった。
お茶がほしい。(飲物程度は支給してほしい)
人と人とのふれあい、楽しいことばかりだった。
きれいで美しいまちづくりの実現に向けて、みんなで協力できればよいと思う。
町職員も積極的に参加すれば、町民も参加しやすくなる。
参加者との交流を深めることができた。
謝礼はなかったが、グループにお茶代程度の援助金をいただいた。
長続きしなかったので、リーダー的な人を作り上げて活動しなければならない。
日時を決められると休みが取りづらい。
年間活動計画があると活動に参加できる日もわかる。
老人ホームではありがとうという言葉で参加してよかったと思った。(謝礼なし)
道路清掃したときは、リーダーがいなかったためどこをどうすればいいかわからず、指示してくれる人がいればいいと思った。(ジュース1本)
強制的に役割を決められて困った。
地域のまちづくり運動を今後も引き続き行ってほしい。
このアンケートで、様々な活動があることを知った。参加する曜日や日時を選べれば今より参加しやすい気がします。

広報などに頻繁に載せていたらみんなの目にもとまると思います。
子育てや教育は、遊んでいる高齢者と交われる機会を多く取るべきだと思います。
核家族が増えている中で、良きにつけ悪しきにつけ、いずれ人は必ず老いて弱くなるという基本をまずは知らなければ何もできないと思います。
子どもも小さいし、家庭のこともあるので、休日はゆっくりしたい。
参加したい気持ちはあるが、働いているので機会も少ない。情報も得ることができない。
短時間でも参加できる自分のやりたい活動を知りたいと思っている。
報友会の活動で公園清掃を行ったとき、謝礼としてゴミ袋をいただいた。
遠くにはいけないので、地元の活動に参加したい。
年配の方から、自分の知らないやり方を教わったり、一緒に仕事をして勉強になった。
住民が一丸となって取り組むことは、大変に地域が活性化してまとまりが生まれる。
自分の特技を生かすことで町の活動の手伝いをできるということで、うれしさを感じた。
行政と相手先の間にクッション的な役割をする人たちの存在が必要だと思う。
ボランティア＝余裕のある人というイメージがあるようで、自分たちには関係ないとかボランティアをやる身分ではないという人もいるようだ。
自分の持っている特技を生かすことで他人のためになって、ちょびっとご褒美がついてきたら、お互いによかったと思う結果になるのではないかな。
ボランティアは無償だと思う。まずは家庭のこと、年齢や家族構成の関係で何を一番に優先するかを考えたら、かなり時間に余裕のある人でないとならないと思う。
半ば強制的であれば、協力は得られない。
進んでボランティアをする人はえらいと思う。精神、時間に余裕のある人だと思う。
職場が第一なので、失業しないようにしてもらえれば、自分のできる範囲で参加したい。
時間や金銭的な余裕がなければ難しいことだと思う。働かなければ生活していけない。
もう少し情報があったり、選択できるなど、交通費、謝礼など負担にならない方法があればと思います。(ボランティアする側の負担軽減)
退職後なら参加してみたいかも。
自分が喜びを感じて活動できるのが本当だと思う。
手弁当で交通費が自腹という基本が自分の中になれば、不平不満がでてくる。
ボランティア活動は、交通費や謝礼をいただいてする活動ではないと思う。すべての活動を少しずつ変えていくことが必要な気がする。
一度、報酬をいただいた人が他のボランティアに対して、金銭のことを聞いて参加するか決めている人もいる。本来のボランティアではなくなってきている。
活動する方も活動に対して手助け、人手不足といったことなどであれば、活動ももっと楽しくなると思うし、もっと興味を持ってくれると思う。
まだまだ人事のように思っている人が多いと思う。
協力したい人はたくさんいると思うが、素直に入っていけないのではないかな。
今の時代にあっては、交通費または謝礼は多少必要と思われます。
義母が真昼荘のおしめたたみなどを行っていたので、義母の年になったらボランティア参加しようと思ったが、時

間がなく思うようにできない。
行政はボランティアに頼りすぎ。パートでもいいので、お金を支払って見たらどうか。
相手が喜んでくれれば、謝礼等はもらおうと思いません。
私の場合は舞踊ですが、多くの皆さんに喜んでもらえれば一番の幸せと思っています。
交通費は各自持ち、謝礼はその場所によりけり。
活動に参加して多くの人々を知ることができた。
自分に自信がないこと、また、友達でもいれば考えが変わると思う。
情報がないので、どこに参加するのかがいまいしわからない。情報がほしい。
ボランティアというと大げさで入りにくい気がするので、自分の都合でそれぞれが活動できる環境を整えてほしい。
被災地のボランティアに感心する。自分も人のために何かをお手伝いできればと思うが、なかなか難しい。
子どもとともに参加できるものがよい。親子でゴミ拾いや花壇づくりなど。
退職したら60代で健康な人にどんどん地域に出てもらいたい。
中学生が清掃などでがんばっていると思うので、より一層活動を広げてほしい。
あったか山マラソン大会前にコースの草刈りをしてくれた人がいて助かった。
献血もボランティアのひとつ。会社に献血が来たときは協力するようにしている。
地域の道路清掃に毎年参加している。
金銭的余裕があれば参加してみたいが、今は仕事が第一。
高校時代に絵本の読み聞かせを行った。子どもが喜んでくれるか心配だったが、
子供の顔がうれしそうで、読んでよかったと思った。
河川、道路の清掃をしたとき、信じられないほどのゴミがあって驚いた。
路上で募金の呼びかけをしたことがあり、多くの通行人が募金に協力してくれたのでよかった。
中高時代は学校で日程を組んで活動したが、社会人になるとそういう人がいない。
活動を広く知らせてほしい。
皆さんと広く交流することが楽しいです。
参加日が限られている場合、休めなかったり予定があつたりで参加できなかった。
情報を知らずにいたので、知らないことが多い。
絵本の読み聞かせに参加させてもらった。子ども達が知らないような内容の絵本を探すことが大変だったので、子どもが真剣に聞いてくれてよかった。
子どもを望んでいて恵まれなくて悩んでいる人を支えるボランティア活動があつたら少しでも力になってみたい。
高齢社宅の除雪作業に行ったことがあるが、実際きついが悪い気はしなかった。
比較的時間の融通の付く人の活動というイメージ。
会社勤めには活動できる日が限られる。
ボランティア情報が少ないためか、最初から無理だと思いがち。
ボランティア自体は簡単なことではないので、大変だったり苦痛に感じることもありますが、感謝の言葉を聞いたりすると、参加してよかったと思う。
学校行事の一環で参加したので、交通費などはなかった。
仕事があるので、日時や曜日が選べると参加する人が多くなると思う。

子どもが学校にいる間は、学校を通じて参加が呼びかけられ、参加することがあったが、子どもがいないと情報も少なくなりました。
参加することにより、いろいろな人たちとコミュニケーションがとれる。
子どもが学校にいる間は、積極的に参加していましたが、子どもが大きくなるにつれあまり情報が得られず、参加する機会も少なくなりました。
多少なり時間を作り、スポーツやボランティア活動に参加できるように心がけたい。
個人に呼びかけるより、会社や町の職員に呼びかけて活動をしたほうがいい。
近所の人と交流が持てた。
缶を拾ってきれいになるのはいいが、1週間もすれば倍以上間が捨てられているような気がする。空き缶はゴミ箱へ、リサイクルしましょう。
平日の早朝集合はつらい。
休日の日に長時間作業するのは、あまりよくないのではないか。
もっと情報をアピールするとよい。
年代の同じくらいの人たちと一緒に活動できれば、楽しくがんばれたと思う。
福祉施設に行ってボランティアした時、地域のふれあいの交流が深まった。
地域の人達との交流ができてよかった。
もっと情報の発信をしてもらいたい。(テレビラジオなどで)
長時間の活動は参加しづらい。
情報をもっと広めてもらいたい。
限られた人だけでなく、住民全体で盛り上げて、参加できるような企画をつくってほしい。
情報不足ではないか。
本格的な活動となると、とても難しく尻込みしてしまう感じです。
地域単位の小さなことは気持ちがあればがんばれると思います。
聴覚障害者の皆さんの活動に参加して、相手の気持ちになれたことがよかった。手話が少ししかできなかったことが残念だった。
一人暮らしの弁当づくりは大変喜ばれた。社協からジュースを出してもらいました。
参加するのはある程度年齢のいった人たちというイメージがあります。参加を呼びかける媒体に触れることも少ない感じがします。
狭い地域での活動しか情報が伝わりにくい部分がある。参加する意義を明確にしてほしい。
地域との交流の意味で参加して良かったと思う。これからも時間があれば参加したい。
ラベンダー園に行ったが、たくさんのイベントがあつてよかった。花とのふれあいが足りないと思った。
仕事上、普通の日はなかなか参加できない。会社全体としたイベントなんかがあるといい。
仕事をしていると休みが取れないので、なかなか参加できない。会社全体として参加できるものや、仕事の一部として参加できるものであれば、もっと多くの人が時間を削らなくても参加できると思う。
地域の行事に足を運びたくても、何らかの事情により参加できない人が多くいると思う。
免許のない高齢者や障害者も心置きなく参加できるようになればいいと思う。
家族で楽しめる映画なども回数を増やしてほしい。
あいさつや感謝の言葉をかけられた時など、よかったと思う。

いろいろな人とのふれあいの大切さを感じる。
日々いろいろな知識を身につけなければと思うことがあるので、そういう機会があればと思う。予算の少ない活動の中で、地域などで協力いただけるのなら、会館使用料の免除などをお願いしたい。
どのような活動があるのかよくわからない。自分のできそうなこと、興味のあることで、都合があえば、やれること、やりたいことに参加できるかもしれないが、それを自分で探してまではなかなかできないので、情報広く流しにくければわかりやすい。
子どもみまもり隊は、登下校が安全にできると思うので、これからも続けてほしい。
みんなで協力しあって活動して、終了したときの達成感はとてもよいと思う。
活動に参加して、記念品をいただいたことがあった。
できる範囲内での参加なので特にはないが、他の地域の人たちと交流があることはよいことだと思います。
水路、川の清掃、公園の清掃、祭りの準備、運動会の準備等いろいろやったが、仲間とコミュニケーションをとれたことがよかったと思っています。悪かったことは、回数が多いことと連絡が遅いことです。交通費謝礼は特になし。
定年を迎えた人たちに孫にお小遣いをあげる程度の謝礼などをだしてうまく活用したほうがよいと思う。
日常生活の中で、そういう活動に費やす時間がよくあると思う。
参加する顔ぶれがいつも同じ。参加したいが休みがないので、会社に働きかけてほしい。
ボランティア活動のリーダーの考えや資質等を理解するのが大変である。
他県と交流が持てて、他県の文化などを聞くことができる。弁当、ジュースあり。
活動に関する情報を得る機会がないので参加できない。
特別に交通費や謝礼などはなかったが、地域の人たちとの交流は楽しかった。
いろいろな人たちの意見を聞くことができ参考になり、他の分野も担当したいと思う。謝礼はもらったことがない。
定年になったら参加したいと考えている。
情報が少ない。少ない。昼食程度の支給はほしい。
仕方なく行っている感じ
朝早くから活動することが多いイメージがある。
どのような行事、活動でも、事前の広告や情報があったら参加できることもあるのではないかと。遠い集合場所は相乗りで行き、車1台に対して些少ですがガソリン代ということでいただくことはある。思いがけないことでうれしく思った。
自分自身に余裕がなければできないことだと思います。